

2023年7月10日

報道機関 各位

## 長崎大学附属小と福島県川内村の小中学生が バーチャル教室で復興と平和に関する交流学习を実施

国立大学法人長崎大学 福島未来創造支援研究センターでは、8月9日（水）に長崎を訪れる福島県川内村立川内小中学園の児童・生徒の「復興子ども教室」への支援の一環として、7月13日に長崎大学教育学部附属小学校5・6年生（複式学級）の児童との復興と平和に関するオンラインによる交流学习を行います。

今回の交流学习は、これまでのオンラインによる一斉授業形式とは異なり、2次元のバーチャル空間を作成できる「oVice（オヴィス）」を用いたバーチャル教室で展開されます。児童は、アバターを使い、バーチャル教室内を自由に動き、テーマごとに相手に話しかけることができます。被爆後、復興を遂げてきた長崎市の歴史や平和について、あるいは東日本大震災とその後の東京電力福島第一原子力発電所事故の放射線による被災からの復興など、それぞれの地域での学びをもとに互いに意見・感想の交換を行います。終了後に児童への個別インタビューもできますので、ぜひご取材ください。

「復興子ども教室」は、福島県川内村の将来を担う子どもたちが、放射線被ばくへの健康リスクや地域復興に関する学習・体験を通じて、被災体験を乗り越え、地域の復興に関わり、社会に貢献できる力を身につけることを目的に、川内村教育委員会が主催し、長崎大学の協力の下2013年度から継続して実施しているものです。今年6月には長崎大学教育学部の学生が、川内小中学園の6年生3名に対して川内小中学園で授業を行うなど、復興子ども教室に向けた教育コンテンツの提供を行っています。

取材のお申込みにつきましては、下記お問い合わせ先に、ご連絡ください。

### 記

交流学习日程 : 2023年7月13日（木）9:20-10:20  
参加者 : 川内小中学園6年生3名、7年生11名、教員2名  
附属小学校5・6年生15名、教員1名  
場所 : 長崎大学教育学部附属小学校集会室（2階）  
（長崎市文教町4番23号）

#### 【本リリースに関するお問い合わせ先】

国立大学法人長崎大学 福島未来創造支援研究センター 教育支援部門長  
教育学部 星野 由雅  
TEL : 095-819-2332 Mail : hoshino@nagasaki-u.ac.jp